

## 緑のセンターだより

No.288 令和5年3月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## ショウジョウバカマ

*Heloniopsis orientalis*シュロソウ科ショウジョウバカマ属  
(旧 ユリ科 ショウジョウバカマ属)

豊平公園の北側（きたえーる側）にある野草園にカタクリの花が咲き始める4月中下旬、同野草園入口からすぐ左手に曲がって3～4m歩いて足元を見下ろすとショウジョウバカマのかわいい淡紫色の花を見つけることができます。

ショウジョウバカマは、先端の尖った細長い、少し厚めの光沢のある葉が地面にへばりつくように開きます。春先に地際から10～15cm前後の花茎を伸ばし、その先端にヒヤシンスに似た花を咲かせますが、同野草園では雪の重みなのか乾燥なのか、それともその個体の性質なのか理由ははっきりしませんが、花茎がすんなりと伸びずに地際近くで花を咲かせる傾向にあります。花は紅紫色の一重が一般的ですが、変異が多く濃淡に幅があり、白花や八重咲き種もあるようです。開花後は花茎を30cm～50cm伸ばして種子をつけます。稀に1mに達するものもあるようです。

この植物は、九州～北海道まで日本全国に分布しています。本州では、山地の湿ったところから沼地のかたわらや田んぼのあぜ道に生えているようですが、北海道では大雪山や夕張岳など標高の高い山々にまで自生地を拡げていて、平地～高山まで垂直分布域の大きい植物です。このショウジョウバカマは無意根山や漁岳など札幌近郊の山々には生えているようです。しかし、公園はもちろん、身近な郊外の自生地はほとんど見かけることはないようです。

ショウジョウバカマという名前は一風変わっていますが、それがなぜ、この植物に名付けられたのか？についてはいくつか

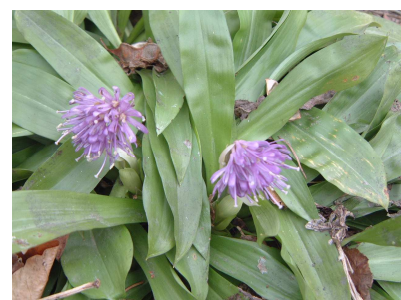


↑中尊寺で見た花  
かなり赤い色だった

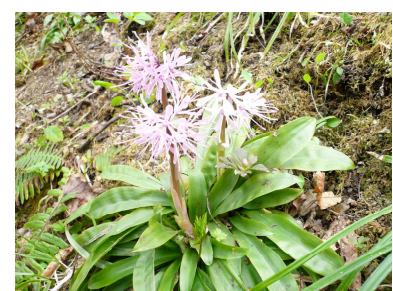
の説があるようです。ショウジョウとは、古代中国の書物に出てくる想像上の動物「猩々（ショウジョウ）」のことで、オランウータンのことを中国名では「猩々」と書くことでわかるように、顔の回りにふさふさとした赤毛が生えているサルのような生き物のことをさしており、この紅紫色の花を空想上の生き物「猩々」の顔に見立て、地面を放射状に這うように広がる葉をその袴に見立てたという説や、冬期に入ると霜に当たった葉が紅く染まるので「猩々袴<sup>しょうじょうばかま</sup>」になったという説などがあるそうです。日本の能楽に、能面をつけ背中に長く垂れ下がる赤毛のかつらに赤の能装束の装いで舞う「猩々」という演目があり、その姿はショウジョウバカマのイメージに近いのかもしれませんが。



↑一般的なショウジョウバカマ



↑豊平公園では葉茎が短め



↑当別町で見た薄い色の花

参考文献：「牧野新日本植物図鑑」北隆館、「日本の高山植物」山と溪谷社、「北海道高山植生誌」北海道大学出版会、「新北海道の花」北海道大学出版会、「日本の野草」山と溪谷社、「続原色日本高山植物図鑑」保育社、「札幌の植物」北海道大学図書刊行会、

# 3月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00  
★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）  
※平岡樹芸センター・百合が原公園は冬期間相談受付していません。

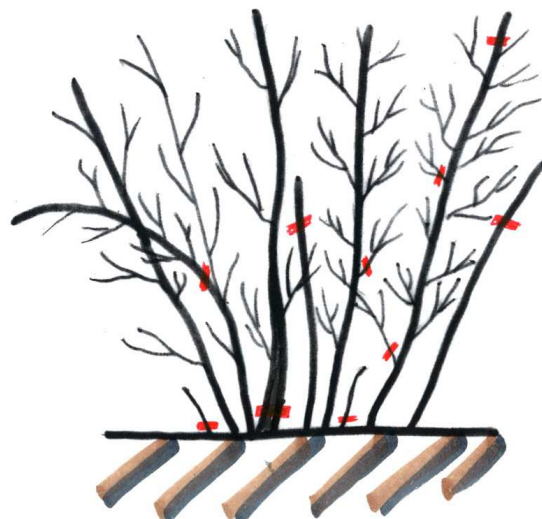
		作業時期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木花木	整枝・剪定			ナナカマド、コブシ、モクレン等、必要に応じて樹冠内に日が射し込むように。サクラ、ヤマボウシ、ナツツバキ等は必要に応じて早めに剪定する。花芽に注意
		中低木の雪割り			融雪で起こる雪の沈下によって、下枝が折れたり裂けたりするのを防ぐ。
	果樹	整枝・剪定			ウメ、モモ、リンゴ、ナシ、スモモ、サクラナボ等を剪定する（ブドウ、キウイは落葉後の晩秋に行う）
		病害虫予防			マシン油乳剤（10日後に殺菌剤散布が必要）・石灰硫黄合剤等の散布。各樹種により萌芽時期が若干ズレるので、芽が動き出す前の適期に適量を散布する。 ※朝の風のない時間に散布
	野菜		播種準備・種まき		野菜の種類に合わせて用土を準備し、種まきトレイに種をまく。種類により発芽温度が異なるので、必要な温度を守る。用土に肥料分は入れない。
室内園芸	花壇		種まき・育苗		インパチェンス・コリウス・サルビア等の一年草の種まき・発芽温度20～25℃必要
	鉢花		植替え		3月下旬になると気温も上がり、根の生長も活発になるので、生育が始まった株から順次植替えを行う。
		花後の管理			アザレア・ツバキ等の他、ゼラニウム・カランコエ等は開花後にひ弱で徒長した新梢や茎が伸びるので、切り戻しを行い草姿を整える。
		灌水			鉢土の乾燥が早くなるので、乾いたら灌水する。受皿には水を溜めない。
	洋ラン	植替え			コチョウラン、シンビジウム、カトレア等は花後に花茎を切り落とし、植え替える。
		施肥・灌水			新芽・新葉の伸びてきた株には充分に与え、成長を促す。
	サボテン		植替え		シャコバサボテンは10℃位の低温に置き、新芽が動いたら植え替えて暖かい場所へ。植替え後の灌水は4～5日過ぎてから、たっぷりと。
			灌水		低温にして水を切っていた鉢は暖かいところに移し、徐々に水を与える。
	観葉植物	灌水			各種類とも成長が目立ち、鉢土の乾燥も早まるので、乾いたら灌水。
		置き場所			日差しが強くなり始めるので、半日蔭を好む植物はレースのカーテン越し等に移す。



**Q フルーベリーとハスカップを植えて数年が経ちます。株も大きくなり枝が混んできたので、剪定をしたいと思いますのですが、その方法（仕立て方）や時期について教えてください。**

**A** 剪定時期については、春先の融雪後の発芽前（芽が動き出す前）に行ってください。  
苗木を植え付けると地際から新梢（シュート）が毎年伸びてきます。その中で元気のない弱々しい枝は除去し、勢いのあるシュートを2～4本残します。残したシュートは上から1/3位の外芽の上で切っておくと脇芽が伸びて、その枝先に花芽をつけます。そのシュートも5年ほど経つとだんだんと実のつき方が悪くなるので、古いものから順次地際から除去します。最終的には全体で10～15本の株に仕立てます。

また、冬枯れした部分や混み合っている枝、交差している枝などを剪定しましょう。株の中心部分まで日当たりを良くすると実つきが良くなり、病虫害の発生を抑える効果もあります。



弱いシュート、5年以上の古い枝、逆枝、交差枝など絡み合っている枝を除去し、株の中まで陽が当たるように切る。主枝が垂れるように伸びているときはまっすぐ伸び立つ枝を残して切る。



## 豊平公園 展示会

### ボタニカルアート展

3/14 (火) ~ 3/26 (日)



ボタニカルアートで札幌の第一人者である福澤レイ先生とさっぽろ植物画同好会の皆さまの作品の展示会を開催します。展示会は今年で25回目を迎えます。

植物をあるがままに正確に描いた美しいアートをぜひご堪能ください。

受付窓口では 植物画の一筆箋やクリアファイルの販売もしております。



## アマリリスの春

豊平公園緑のセンターアトリウムでは色とりどりのアマリリスが咲き始めます。真っ赤な花を咲かせる情熱的な「トレド」のほか白、ピンクなどまるで歌うように咲く姿はいよいよ春の到来を感じさせます。



受付窓口では ゆり根入りの白あんを包んだゆり根どら焼きや、月寒あんぱんの販売を始めました。お土産やおやつにおすすめです。



〒062-0905  
豊平区豊平5条13丁目  
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線  
「豊平公園」駅下車  
1番出口徒歩1分

## 明るい春色溢れる温室で



シナマンサク

寒い時期に凛と咲く「ツバキ」や豪華絢爛な「洋ラン」など、心も躍るような展示会が続く百合が原緑のセンター。ビタミンカラーのマーマレードブッシュや淡い桃色のクレマチスも見頃を迎え、温室全体が春めいた雰囲気。中旬にはシナマンサクの花便りも聞こえてきます。



百合が原公園

〒002-8082  
北区百合が原公園210  
TEL 011-772-3511

JR学園都市線  
「百合が原」駅下車  
徒歩7~10分

## 百合が原公園 展示会

### ツバキ展

～古典園芸 道内最大級のコレクション～  
2/21 (火) ~ 3/19 (日)

### 春の洋ラン展

～豪華絢爛！愛好家によるランの展示～  
2/28 (火) ~ 3/5 (日)  
※最終日は15:00まで



レカンフラワー展  
～立体的なフラワーアート～  
3/7 (火) ~ 3/12 (日)  
※最終日は15:00まで



## イベント情報（3月～4月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
有機栽培の土づくり	3月11日	13:30～	200	20名	受付中
アザレアなどの鉢花管理	3月26日(日)	13:30～	200円	20名	3/11(土)～
【バラづくり実践講座】 バラの系統の特徴	3月19日(日)	10:00～	500円	20名	3/11(土)～



百合が原緑のセンター

☎ (011) 772-3511

<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
洋ランの育て方	3月4日(土)	13:00～14:30	130円	20名	受付中
レカンフラワーを使った フラワードレスづくり	3月12日(日)	10:30～12:00	2,800円	15名	受付中
レカンフラワーを使った フラワーパフュームボトルづくり	3月12日(日)	13:30～15:30	3,000円	15名	受付中

豊平  
公園

### アザレアなどの鉢花管理

3/26(日) 13:30～

アザレアやポインセチアなどの鉢花を  
来年も花が咲くよう管理していくコツや  
植替え方法を学びます。



### バラづくり実践講座

### バラの系統の特徴

3/19(日) 10:00～



年間4回にわたってバラについて学べる  
シリーズ講座の最終回。  
北海道の気候や風土に合う品種も含めて  
それぞれのバラの系統の特徴を  
イコロ代表の工藤敏博氏にお話しいた  
きます。

百合が原  
公園

### レカンフラワーを使った フラワードレスづくり

3/12(日) 10:30～



植物達の最も美しい瞬間を切り取っ  
たようなフラワーアート。  
「レカンフラワー」を使って世界に  
ひとつだけのオリジナルアートを  
つくります。



### フラワーパフュームボトルづくり

3/12(日) 13:30～